

糸満市商工会 地域貢献計画

令和4年作成

令和4年度の県内景況は、新型コロナウイルス感染症の感染者が、今なお、世界中で収まる気配が見えず、日本経済のみならず世界経済が混乱しダメージを受けている。特に観光産業や飲食業の影響は大きく、感染状況が広がるたびに旅行や飲食店の予約キャンセルが相次いでいます。また、ロシアのウクライナ侵攻により原油価格の高騰ならびに円安による輸入商品の価格高騰もあいまって、新年度は製品等の値上げラッシュとなっている。事業活動に直結する燃料費や仕入商品の上昇は幅広い業種に影響が出ており、中小企業・小規模事業者においては価格転嫁ができず、新型コロナウイルス感染症と原材料高騰の2重苦となっており、限界手前で耐え忍んでいる状況にあります。このような中、本会においては、「新型コロナウイルス感染症」による影響や「原材料高騰」の影響の大きい中小・小規模事業者に対し、資金繰りや助成金・給付金・補助金の施策周知や個別相談、補助金活用を積極的に支援し、経営の継続、雇用の維持で地域経済の立て直しに迅速な対応を行います。また、関係機関とも連携を図り、コロナ関連の経営支援ならびに、これまでの経営課題についても「経営発達支援事業」や「経営改善普及事業」の推進に取組み、課題の抽出を実施し専門家派遣なども行いながら必要な施策とのマッチングを図り、伴走型による課題解決を支援してまいります。近年の自然災害による大きな被害は経営上のリスクとして存在しており、本会においても企業リスクマネジメントを支援するなど、必要なリスク回避のための支援を推進し、BCP計画の作成や各種共済推進に取組んでまいります。多様化するニーズの中で役職員のスキルアップは欠かすことができません。今年度は、組織マネジメント力の強化や企業支援能力の向上を目標に、積極的に研修を受講するなど役職員の資質向上をはかり支援強化に努めます。地場産品の推奨ならびに地元企業優先使用については、これまでも販路拡大事業を推進してまいりましたが、今年度においては、新型コロナウイルス感染症で影響の出た会員事業所を中心に「県内外の出展支援」「チラシ同封サービス」による会員事業所PRを継続するなど売上向上を支援致します。一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの会員がまだ厳しい状況にあります。是非ともこの状況を乗り越えていくためにも、国や県の支援策等を最大限にご活用し、また商工会を利用して頂きたいと思っております。

以下、令和4年度の「重点事業」を下記のとおりと致します。

糸満市商工会では、次に掲げる事業に取組み、地域の発展を目指します。

1、経営支援

- (1) 経営改善普及事業（金融・創業・事業承継・経営改善の支援等）
- (2) 経営発達支援事業の着実な推進（管理会計による伴走型支援）
- (3) 伴走型による小規模事業者の持続的発展に向けた施策活用支援の強化（持続化補助金等）
- (4) 生産性向上に向けた施策活用支援
- (5) 経営講習会・個別相談会の開催（金融・事業承継・経営改善等の講習会、税務個別相談会等）
- (6) 本会職員の資質向上を目的とした研修会を積極的に受講するなど企業支援能力強化を即す

2、特産品支援

- (1) 地場産品の推奨を図り、県内外への地場産品の販路開拓支援事業
- (2) 糸満市・糸満市議会等へ地元企業・地場産品の優先使用要請

3、地域振興事業

- (1) 白銀堂初詣事業、親子カババイ大会（たこあげ&手作りおもちゃ）等
- (2) 交通安全お守り事業、花いっぱい運動、親子もちつき大会、チャリティダンスパーティ等
- (3) 電話帳「テレパル50」の地域内配布による事業所の紹介等

4、会員ネットワーク

- (1) 異業種交流会・講演会の開催（経済団体、行政、議会等の参加による連携）

5、その他

- (1) 会員チラシ同封サービス
- (2) 防犯・防災にかかる支援活動
- (3) 地域行事への参加活動